

評価基準表 [標準例]

土木建築部

〈令和6年度10月版〉

別表1 令和6年度 評価基準表〔標準例〕(土木工事)※朱書きが変更箇所

【予定価格: 5千万円以上8千万円未満】

評価視点	評価項目	評価基準	施工実績等評価タイプ																	
			配点			工事種別			施工実績等評価タイプ			施工実績等評価タイプ								
			① 一般土木等	② 舗装	② コンクリート橋梁補修(下部)	③ 地すべり コンクリート橋梁補修(上部) 法面(表面浸食防止)	④ PC橋梁上部新設	⑤ 鋼橋上部新設	⑥ トンネル 港湾 鋼橋上部補修	⑦ 電気通信	⑧ その他特殊工事 ・堰(鋼構造物)等									
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)																			
企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無 ※評価期間: H26.4.1~技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間: R2.4.1~R6.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は農林水産省の工事成績も対象とする。 上記以外(成績なし)	1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。																		
企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無 ※評価期間: H26.4.1~技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間: R2.4.1~R6.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は農林水産省の工事成績も対象とする。 上記以外(成績なし)	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間: R2.4.1~R6.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は農林水産省の工事成績も対象とする。 上記以外(成績なし)	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.5 0.8 0.0 3.0 2.6 2.3 1.9 1.5 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	2.0 1.0 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.0 0.5 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.2 0.6 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0	1.2 0.6 0.0 2.0 1.8 1.5 1.3 1.0 0.0									
企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無 ※評価期間: H26.4.1~技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。 過去4年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間: R2.4.1~R6.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部発注の工事成績に限る。 土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。 橋梁上部新設工事は農林水産省の工事成績も対象とする。 上記以外(成績なし)	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり 上記以外																		
企業の施工実績	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等 ※選択する場合 は、配点予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.2 0.1 0.0																	
企業の施工実績	指名停止措置の有無 ※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく指名停止 【選択項目】過去2年間の土木建築部契約後V/E提案採用の有無 ※备注する△△工事に限る。	指名停止措置なし 指名停止措置あり(3箇月未満) 指名停止措置あり(3箇月以上) 【選択項目】過去2年間の土木建築部契約後V/E提案採用の有無 ※备注する△△工事に限る。	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)																	
企業の施工実績	加算点小計	3.2 4.7 3.2 3.2 3.2 4.2 4.2 3.2 3.4 3.4																		
配置予定技術者の能力	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工経験の有無 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者は又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間: H26.4.1~技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県発注工事の実績あり 国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり 上記以外	0.8 0.4 0.0 0.8 0.4 0.0 0.6 0.3 0.0 0.6 0.3 0.0 0.3 0.2 0.0 0.6 0.3 0.0 0.6 0.3 0.0 0.9 0.5 0.0 1.2 0.6 0.0 1.7 0.9 0.0 1.9 1.0 0.0 1.4 0.7 0.0 1.1 0.6 0.0 1.7 0.9 0.0	0.4 0.2 0.0 0.4 0.2 0.0 0.3 0.2 0.0 0.3 0.2 0.0 0.3 0.2 0.0 0.6 0.2 0.0 0.6 0.2 0.0 0.9 0.5 0.0 1.2 0.6 0.0 1.7 0.9 0.0 1.9 1.0 0.0 1.4 0.7 0.0 1.1 0.6 0.0 1.7 0.9 0.0	0.4 0.2 0.0 0.4 0.2 0.0 0.3 0.2 0.0 0.3 0.2 0.0 0.3 0.2 0.0 0.6 0.2 0.0 0.6 0.2 0.0 0.9 0.5 0.0 1.2 0.6 0.0 1.7 0.															

別表1 令和6年度 評価基準表 [標準例] (土木工事) ※朱書きが変更箇所

【予定価格：8千万円以上2億円未満】

別表1 令和6年度 評価基準表 [標準例] (土木工事) **※朱書きが変更箇所**

【予定価格：2億円以上3億円未満】

別表1 令和6年度 評価基準表 [標準例] (土木工事) ※朱書きが変更箇所

【予定価格：3億円以上5億円未満】

別表1 令和6年度 評価基準表〔標準例〕(土木工事)※朱書きが変更箇所

【予定価格: 5億円以上】

評価視点	評価項目	評価基準	施工計画等評価タイプ													
			配点			工事種別			施工計画等評価タイプ			配点				
			①一般土木等	②舗装	②コンクリート橋梁補修(下部) 地すべり コンクリート橋梁補修(上部) 法面(表面浸食防止)	③PC橋梁上部新設	④鋼橋上部新設	⑤トンネル 港湾 鋼橋上部補修	⑥その他特殊工事 堤(鋼構造物)等	【技術提案重視型】	【技術提案重視型】	【技術提案重視型】	【技術提案重視型】	【技術提案重視型】	【技術提案重視型】	
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)		評価の最高点 30.0 1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点から1.0点若しくは2.0点で評価する。	評価の最高点 30.0 3課題	評価の最高点 30.0 1課題あたり最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題	評価の最高点 30.0 1課題あたり最大10.0点	評価の最高点 30.0 1課題あたり最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題	評価の最高点 30.0 1課題あたり最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題	評価の最高点 30.0 1課題あたり最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題	評価の最高点 30.0 1課題あたり最大10.0点	評価の最高点 30.0 3課題	
企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工実績の有無	国又は大分県発注工事の実績あり	2.0	2.0	2.0	4.0	6.8	4.0	6.8	2.0	2.4	2.0	2.4	2.0	2.4	
	※評価期間: H26.4.1~技術資料等提出期限の日	国又は大分県発注工事以外の公共工事の実績あり	1.0	1.0	1.0	2.0	3.4	2.0	3.4	1.0	1.2	1.0	1.2	1.0	1.2	
	〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	過去4年間の工事成績評定点の平均値	8.2点以上	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	
	※評価期間: R2.4.1~R6.3.31	8.0点以上8.2点未満	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	
	発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部発注の工事成績に限る。	7.8点以上8.0点未満	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	2.8	
	土木一式工事は、請負代金額3千5百万円以上の工事成績に限る。	7.6点以上7.8点未満	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	2.4	
	橋梁上部新設工事は農林水産省の工事成績も対象とする。	7.4点以上7.6点未満	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
	上記以外(成績なし)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	令和5年度の優良工事表彰履歴	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
企業の技術力	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
	上記以外	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
	国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
	上記以外	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	指名停止措置の有無	指名停止措置なし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく指名停止	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)	-0.4(減点) -1.0(減点)		
	※選択項目) 過去2年間の土木建築部契約後V/E提案採用の有無	実績あり	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
	※条文注する△△工事に限る。	上記以外	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	加算点小計	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	7.2	5.2	
配置予定技術者の施工経験の有無から配点を減ずる。	過去10年間に履行した同種工事(〇〇工事)の施工経験の有無(評価対象となる技術者等の区分)	国又は大分県発注工事の実績あり 主任(監理)技術者は又は現場代理人として従事 監理技術者補佐として従事 ※評価期間: H26.4.1~技術資料等提出期限の日 〇〇工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	2.6 1.3 0.0	1.3 0.7 0.0	1.3 0.7 0.0	1.1 0.6 0.0	1.1 0.6 0.0	1.1 0.6 0.0	1.6 0.8 0.0	1.6 0.8 0.0	1.8 0.9 0.0	2.6 1.3 0.0	2.6 1.3 0.0	1.6 0.8 0.0	1.6 0.8 0.0	
	主任(監理)技術者の保有する資格	1級土木施工管理技士等の資格保有 2級土木施工管理技士等の資格保有 1級(電気通信)施工管理技士の資格保有 2級(電気通信)施工管理技士の資格保有 上記以外	2.0 1.2 0.0	1.0 0.6 0.0	1.2 0.6 0.0	1.1 0.6 0.0	1.1 0.6 0.0	1.1 0.6 0.0	1.6 0.8 0.0	1.6 0.8 0.0	1.8 0.9 0.0	2.0 1.3 0.0	2.0 1.3 0.0	1.6 0.8 0.0	1.6 0.8 0.0	
	過去4年間の工事成績評定点の最高点(評価対象となる技術者等の区分)	8.5点以上の評価あり ①主任(監理)、特例監理)技術者は又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間: H26.4.1~R6.3.31 発注する△△工事での請負代金額2千5百万円以上の土木建築部発注の工事成績に限る。	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	2.4 2.0 1.2 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	1.2 1.0 0.6 0.0	
	令和4年度・令和5年度の優良工事担当履歴	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	
	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任(監理)、特例監理)技術者として従事した工事に限る。	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
	C P D(継続教育)の取組状況	取組あり(各団体推奨ユニット数以上) 上記以外	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	
	専門資格の保有	※地すべり防止工事士、1級(2級)舗装施工管理技術者、コンクリート診断士、P C技士、のり面施工管理技術者	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
	技能者(建設マスター・登録基幹技能者)の活用	活用計画あり 上記以外	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	0.6 0.0	1.0 0.0	
	加算点小計	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	6.8	7.8	9.0	7.8	9.0	6.8	6.8	7.4	9.0	
地域・社会貢献度	地理的条件(地域精道度)	建設業法上の主たる営業所(本店)の所在地	4.0	4.0	4.0	—	—	—	—	—	—	4.0	4.0	4.0	4.0	
	※「P C橋梁上部工事(補修工事を含む)」及び「鋼構造物」は、主たる営業所(本店)に加え、自社工場の所在地も評価対象とする。	3.0	3.0	3.0	—	—	—	—	—	—	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
	防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無	2.0	2.0	2.0	—	—	—	—	—	—	2.0	2.0	2.0	2.0	
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画	0.8	0.8	0.8	0.8	0.8									

別表1 令和6年度 評価基準表 [標準例] (建築工事) ※朱書きが変更箇所

【予定価格：5千万円以上8千万円未満】

万 【予定価格：1億
以上2億円未満】

【予定価格：2億円以上3億円未満】

【予定価格：3億円以上5億円未満】

評価視点	評価項目	評価基準	施工実績等評価タイプ			施工実績等評価タイプ			施工実績等評価タイプ			施工計画等評価タイプ				施工計画等評価タイプ							
			配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別	配点 工事種別				
			管、電気、電気通信			建築設備 (5千万円以上8千万円未満の管、電気、電気通信以外の工事も含む)			建築一式			建築一式		建築設備		建築一式		建築設備		建築一式			
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)		1課題毎に最大5つまでの提案を求め、1提案毎に0点か1.0点若しくは2.0点で評価する。									評価の最高点 10.0		評価の最高点 10.0		評価の最高点 20.0		評価の最高点 20.0		評価の最高点 30.0		評価の最高点 30.0	
企業の技術力	過去10年間に履行した同種工事(○○工事)の施工実績の有無 ※評価期間:H26.4.1~技術資料等提出期限の日 芸術文化短期大学(以下、「芸短大」という。)発注工事はH28.4.1以降履行したものに限る。 看護科学大学(以下、「看護大」という。)発注工事はH30.4.1以降履行したものに限る。 ○○工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	国又は大分県(芸短大・看護大含む)発注工事の実績あり	0.8			0.8			1.0			1.0		0.8		2.0		1.6		2.0		1.6	
	国又は大分県(芸短大・看護大含む)発注工事以外の公共工事の実績あり		0.4			0.4			0.5			0.5		0.4		1.0		0.8		1.0		0.8	
	上記以外		0.0			0.0			0.0			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	
	過去5年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間:H31.4.1~R6.3.31 発注する△△工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部、教育庁(教育財務課)、芸短大及び看護大発注の工事成績に限る。	8.2点以上 8.0点以上8.2点未満 7.8点以上8.0点未満 7.6点以上7.8点未満 7.4点以上7.6点未満 上記以外(成績なし)	1.5 1.3 1.1 0.8 0.6 0.0			1.5 1.3 1.1 0.8 0.6 0.0			1.6 1.2 1.0 0.7 0.5 0.0			1.4 1.1 1.0 0.8 0.6 0.0		1.3 2.4 2.0 1.4 1.2 0.0		2.8 2.2 2.0 1.6 1.2 0.0		2.6 2.4 2.0 1.6 1.2 0.0		2.8 2.2 2.0 1.6 1.2 0.0			
	令和5年度の優良工事表彰履歴 ※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり 上記以外										0.2 0.1 0.0		0.2 0.1 0.0		0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0	
	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.2 0.1 0.0			0.2 0.1 0.0			0.2 0.1 0.0			0.2 0.1 0.0		0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0			
	指名停止措置の有無 ※指名停止等措置を領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく 指名停止	指名停止措置なし 指名停止措置あり(3箇月未満) 指名停止措置あり(3箇月以上)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)			0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)			0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)			0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)		0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)		0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)		0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)		0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)			
	【選択項目】過去2年間の「土木建築部契約後VE提案採用」の有無 ※発注する△△工事に限る。 または、「おおいた木の良さを生かした建築賞2023の受賞」の有無 ※無承認一式のみ											0.1 0.0		0.1 0.0		0.1 0.0		0.2 0.0		0.2 0.0			
配置予定技術者の能力	配置予定技術者の能力 ※選択する場合は、同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。	過去10年間に履行した同種工事(○○工事)の施工経験の有無 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任・監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間:H26.4.1~技術資料等提出期限の日 芸短大発注工事はH28.4.1以降履行したものに限る。 看護大発注工事はH30.4.1以降履行したものに限る。 ○○工事は請負代金額2千5百万円以上の△△工事に限る。	2.5			2.5			2.8			2.8		2.5		5.6		5.0		5.6		5.0	
	主任・監理)技術者の保有する資格	1級(管・電気・電気通信)施工管理技士の資格保有 2級(管・電気・電気通信)施工管理技士の資格保有 上記以外	0.6 0.3 0.0			0.6 0.3 0.0			0.9 0.5 0.0			0.8 0.4 0.0		0.8 0.4 0.0									
	過去4年間の工事成績評定点の最高点 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任・監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事	8.5点以上の評価あり 8.0点以上8.5点未満の評価あり 7.5点以上8.0点未満の評価あり 上記以外(成績なし)	1.2 1.0 0.6 0.0			0.6 0.5 0.3 0.0			1.8 1.0 0.9 0.0			0.4 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0		0.6 0.5 0.3 0.0		0.6 0.5 0.3 0.0		2.4 2.0 1.2 0.0		2.4 2.0 1.2 0.0	
	令和4年度・令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり	0.3			0.3			0.3			0.3		0.3		0.6		0.6		0.6		0.6	
	※発注する△△工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任(監理、特例監理)技術者として従事した工事に限る。		0.2			0.2			0.2			0.0		0.0		0.4		0.4		0.4		0.4	
	C P D(継続教育)の取組状況	取組あり(各団体推奨ユニット数以上) 上記以外	0.4 0.0			0.4 0.0			0.5 0.3 0.0			0.5 0.2 0.0		0.4 0.2 0.0		1.0 0.6 0.0		2.0 1.2 0.0		2.0 1.2 0.0		1.0 0.6 0.0	
	技能者(建設マスター・登録基幹技能者)の活用	活用計画あり 上記以外	0.3 0.0			0.3 0.0			0.4 0.0			0.4 0.0		0.3 0.0		0.8 0.0		0.6 0.0		0.8 0.0		0.6 0.0	
	加算点小計		4.0			4.0			3.2			3.2		4.0		6.4		8.0		6.4		8.0	
地域・社会貢献度	建設業法上の主たる営業所(本店)の所在地	工事箇所である□□市内に所在 □□土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	2.0 1.5 1.0 0.0			2.0 1.5 1.0 0.0			2.3 1.7 1.2 0.0			2.3 1.5 1.0 0.0		4.6 3.4 2.4 0.0		4.0 3.0 2.0 0.0		4.6 3.4 2.4 0.0		4.0 3.0 2.4 0.0			
	防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	— 0.5 0.0			— 0.5 0.0			— 0.5 0.0			— 0.5 0.0											
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外	1.0 0.0 0.0			1.0 0.0 0.0																	

別表1 令和6年度 評価基準表【標準例】(建築工事)※朱書きが変更箇所

【予定価格：5千万円以上2億円未満】 【予定価格：2億円以上3億円未満】 【予定価格：3億円以上5億円未満】 【予定価格：5億円以上】

評価視点	評価項目	評価基準	施工実績等評価タイプ		施工計画等評価タイプ		施工計画等評価タイプ		施工計画等評価タイプ		
			配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点	配点	
			工事種別	工事種別	工事種別	工事種別	解体	解体	解体	解体	
施工計画	施工計画に関する技術的所見(選択項目)				評価の最高点 10.0	1課題	評価の最高点 20.0	2課題	評価の最高点 30.0	3課題	
企業の施工実績	過去10年間に履行した同種工事(建築工事)の施工実績の有無 ※評価期間：H26.4.1～技術資料等提出期限の日 芸術文化短期大学(以下、「芸短大」という。)発注工事はH28.4.1以降履行したものに限る。 看護科学大学(以下、「看護大」という。)発注工事はH30.4.1以降履行したものに限る。 建築工事は請負代金額1千万円以上の解体工事に限る。 ただし、民間工事は請負代金額2千5百万円以上に限る。	国又は大分県(芸短大・看護大含む)発注工事の実績あり 国又は大分県(芸短大・看護大含む)発注工事以外の公共工事又は民間工事の実績あり 上記以外	1.3	1.3	1.3	1.3	2.6	2.6	2.6	2.6	
企業の技術力	過去5年間の工事成績評定点の平均値 ※評価期間：H31.4.1～R6.3.31 解体工事での最終設計金額5百万円以上の土木建築部、教育庁(教育財務課)、芸短大及び看護大発注の工事成績に限る。	8.2点以上 8.0点以上8.2点未満 7.8点以上8.0点未満 7.6点以上7.8点未満 7.4点以上7.6点未満 上記以外(成績なし)	1.0 0.8 0.6 0.4 0.2 0.0	0.8 0.6 0.5 0.3 0.2 0.0	1.6 1.2 1.0 0.6 0.4 0.0	1.6 1.2 1.0 0.6 0.4 0.0	1.6 1.2 1.0 0.6 0.4 0.0	1.6 1.2 1.0 0.6 0.4 0.0	1.6 1.2 1.0 0.6 0.4 0.0	1.6 1.2 1.0 0.6 0.4 0.0	
	令和5年度の優良工事表彰履歴 ※解体工事での受賞のみ評価対象とする。	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり 上記以外		0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4	0.4	0.4	0.4	
	ワーク・ライフ・バランス関連の認定・表彰等	国の認定又は県の表彰の実績あり 国の認定又は県の表彰の基準となる計画等の届出等あり 上記以外	0.2 0.1 0.0	0.2 0.1 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	0.4 0.2 0.0	
	指名停止措置の有無 ※指名停止等措置要領(昭和60年3月8日大分県告示第267号)に基づく 指名停止	指名停止措置なし 指名停止措置あり(3箇月未満) 指名停止措置あり(3箇月以上)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.2(減点) -0.5(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)	0.0 -0.4(減点) -1.0(減点)
	※選択する場合は、配置予定技術者の同種工事の施工経験の有無から配点を減ずる。	【選択項目】過去2年間の「土木建築部契約後V.E提案採用」の有無 ※解体工事に限る。	実績あり 上記以外	2.5	選択あり 0.1 0.0	2.5	選択あり 0.2 0.0	5.0	選択あり 0.2 0.0	5.0	選択あり 0.2 0.0
	加算点小計	過去10年間に履行した同種工事(建築工事)の施工経験の有無 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：H26.4.1～技術資料等提出期限の日 芸短大発注工事はH28.4.1以降履行したものに限る。 看護大発注工事はH30.4.1以降履行したものに限る。 建築工事は請負代金額1千万円以上の解体工事に限る。	1.4 1.1 0.0	0.7 0.6 0.0	1.4 1.1 0.0	0.7 0.6 0.0	2.8 2.2 0.0	1.4 1.1 0.0	2.8 2.2 0.0	1.4 1.1 0.0	1.4 1.1 0.0
	主任(監理)技術者の保有する資格	1級建築施工管理技士又は1級土木施工管理技士の資格保有 2級建築施工管理技士又は2級土木施工管理技士の資格保有 上記以外	0.7 0.3 0.0	0.7 0.3 0.0	0.7 0.7 0.0	1.4 0.7 0.0	1.4 0.7 0.0	1.4 0.7 0.0	1.4 0.7 0.0	1.4 0.7 0.0	1.4 0.7 0.0
	過去4年間の工事成績評定点の最高点 (評価対象となる技術者等の区分) ①主任(監理、特例監理)技術者又は現場代理人として従事 ②監理技術者補佐として従事 ※評価期間：R2.4.1～R6.3.31 解体工事での請負代金額5百万円以上の土木建築部、教育庁(教育財務課)、芸短大及び看護大発注の工事成績に限る。	8.5点以上の評価あり 8.0点以上8.5点未満の評価あり 7.5点以上8.0点未満の評価あり 上記以外(成績なし)	0.8 0.6 0.4 0.0	0.4 0.3 0.2 0.0	0.8 0.6 0.4 0.0	0.4 0.3 0.2 0.0	1.6 1.2 0.8 0.0	1.6 1.2 0.8 0.0	1.6 1.2 0.8 0.0	1.6 1.2 0.8 0.0	1.6 1.2 0.8 0.0
	令和4年度・令和5年度・令和6年度の優良工事担当履歴 ※解体工事での受賞のみ評価対象とする。 ※主任(監理、特例監理)技術者として従事した工事に限る。	大分県優良建設業者 土木建築部長表彰の受賞あり 大分県優良建設業者 工事検査室長表彰又は土木事務所長表彰の受賞あり 上記以外	0.2	0.1	0.2	0.1	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
	C P D(継続教育)の取組状況 技能者(建設マスター・登録基幹技能者)の活用	取組あり各団体推奨ユニット数以上 上記以外 活用計画あり 上記以外	0.5 0.0 0.4 0.0	0.5 0.0 0.4 0.0	1.0 0.0 1.2 0.0	0.0 0.0 0.8 0.0	1.0 0.0 0.4 0.0	1.0 0.0 0.8 0.0	1.0 0.0 0.8 0.0	1.0 0.0 0.8 0.0	1.0 0.0 0.8 0.0
	加算点小計		4.0	4.0	4.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0	8.0
地域・社会貢献度	地理的条件(地域精通度)	建設業法上の主たる営業所(本店)の所在地	工事箇所である□□市内に所在 □□市土木事務所管内に所在 県内に所在 上記以外	2.0 1.5 1.0 0.0	2.0 1.5 1.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	4.0 3.0 2.0 0.0	
	防災活動等による貢献	大分県管理の公共施設を対象とした防災協定の有無	□□土木事務所との協定あり 大分県管理の公共施設を対象とした防災協定 上記以外	— 0.5 0.0	— 0.5 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	— 1.0 0.0	
	県内企業の活用	当該工事に係る大分県内企業の活用計画 ※請負代金額500万円以上のすべての下請契約	県内元請施工又は県内企業から下請負人を選定 上記以外	1.0 0.0	1.0 0.0	2.0 0.0	2.0 0.0	2.0 0.0	2.0 0.0	2.0 0.0	
	加算点小計		3.5	3.5	3.5	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0	7.0
加 算 点 合 計				10.0		20.0		40.0		50.0	
施 工 体 制 評 価 点			入札価格が低入札価格調査基準価格以上 入札価格が低入札価格調査基準価格未満	15.0 0.0							
合 計				25.0		35.0		55.0		65.0	